

消費者と提携し地域農業を守る



下郷農協



新酪農場「耶馬溪ファーム」が開場

2026

9・10

No.749

道が切り拓かれた転機の総会

全議案満場一致で承認



再生・再建へ転機となった通常総会

6月28日(日)、下郷小学校体育館において第78回下郷農協通常総会が、組合員166名(正組合員実出席46名、委任状と書面議決120名)の出席で開催されました。

総会では樋山路地区白土集落の鈴木健久さんを議長に選出、2025年度事業・経営活動報告承認の件、2026年度事業・経営方針決定の件など6議案が提案され、およそ3時間にわたり活発な意見交換が行われました。結果、すべての議案が満場一致で承認されるという画期的な総会となりました。また、役員改選が行われ玉麻農夫男組合長が再選されました。

総会では、玉麻組合長が「私が組合長に就任し本当に苦しい3年間だったと思っています。その中で、この地域を存続させる意味でグリーンコープ・下郷農協・酪農組合で三者協定を締結し、日田に飼料工場、山国にビン牛乳

工場、そして7月1日に新酪農場が開場されて事業が大きく進む事になります。したがって下郷農協の経営にも明かりがさすようになってくると思います。また、三者協定に基づき「下郷の夢！検討委員会」を立ち上げ、下郷農協がこれから先どうしていくのか、これまでの歴史がありますが、しかしその先人達が培ってきたその歴史を私達が後世に残していくという大きい役割をこの3年間で培っていかなければと思います。皆様方の貴重なご意見をぜひお出しただいて、より下郷農協が発展するようにご協力を宜しくお願いします。」と挨拶しました。

引き続き来賓の大分県北部振興局・中津市・JA共済連大分・グリーンコープにおいた各代表祝辞やあいさつ等を頂き、議事に入りました。

「三者協定」第二段階へ

議事の「事業報告」では、1998年のFコープ生協との安定した提携関係が壊れ、その後の経営難の中で、何とか耐え忍んで今日に至っていることを報告、98年以降の状況は、「生き続ける」ことに精一杯と書かせていただいています。農協を潰さないために「役

職員と生産者や農協支援者の皆さんを対象とした増資の取組み」「職員の賃上げや一時金の凍結」「信用事業譲渡」など、あらゆる手立てを講じて、何とか生き残ってきたというのが実態でした。

その中で、2021年にグリーンコープ生協様より「ビン牛乳工場をこの地に建設して生協の組合員に供給したい。そのために、下郷に1000頭規模の酪農場を立ち上げたい」という申し出を受けました。というのも、グリーンコープ生協のビン牛乳を製造していた雪印（メグミルク）から「2023年3月末で製造を終了したい」旨の申し出を受け、協議を続けたもののビン牛乳を継続できる目途が立たず、ビン牛乳から紙パックに後退はしない、という強い意志のもと、下郷農協と協力してビン牛乳の製造・供給に取組むということで声がかかったものです。

前述の通り、「農協は経営的に改革が必要な状態で、グリーンコープ生協様はビン牛乳を作

りたい、また酪農家も飼料等の高騰からいつ経営破綻してもおかしくない」状況でした。農協と農家の経営改善とグリーンコープ生協様への安定的な牛乳の供給、またグリーンコープ組合員様の「食べものの故郷」として地域の再生にも取り組む、という方針のもと、三者協定が2023年10月16日に締結されました。協定に基づき、グリーンコープ様はおよそ100億円の資金を投下して、「TMRセクター（飼料工場）」「ビン牛乳工場」を建設・稼働させ、新酪農場「耶馬溪ファーム」も本年7月1日に開場することとなりました。

「再生の道」実感

本総会は7月1日に耶馬溪ファームが開場される直前に開催されました。耶馬溪ファームの開場で、酪農業を基幹産業として再構築していく取り組みの基盤は完成した、と言えます。

昨年までは総会資料には書かれていても、組合員の中にまだ半信半疑の部分があったのだろ

うと推察しています。しかし、本総会では完成が確実なものとなり、再生の道を歩んでいるという実感が組合員の中にも芽生えてきた総会ではなかったかと思いました。

さらに「下郷の夢！委員会」の提案もあり、酪農の再構築から、下郷の地を総合的に再生・再活性化させていくという第二段階に踏み出すことの報告も、好意的に受け入れられたものと感じています。道が切り拓かれ、長く暗いトンネルの出口が見えてきたと皆様が感じられ

た、転機となる総会であったと総括しています。

（参事・立花）



新体制の役員あいさつを行う玉麻組合長

待望の「耶馬溪ファーム」開場

下郷の地を再生・活性化する基礎が完成

7月1日、耶馬溪町金吉の鎌城地区で「耶馬溪ファーム」(脇坂伸彦社長)の開場式が、関係者ら260人出席のもと行われました。



「持続可能な酪農経営の拠点に育てたい」とあいさつする脇坂社長

式典では神事のあと、脇坂社長が「この牧場には、牛たちが健康で快適に過ごせる環境づくりはもちろん、働く社員が安全で効率よく作業できる環境を整え、将来にわたって持続可能な酪農を実現したいという私たちの思いを込めています。この牧場を単なる生産施設ではなく、地域とともに歩み次の世代へ酪農をつなげていく拠点にしたいと考えています。」とあいさつしました。

つづいて、グリーンコープ共同体の日高代表理事らの祝辞のあと、関係者代表によるテープカットや施設見学会が行われました。この耶馬溪ファームは、標高420メートルの山間地7・6ヘク

タールの敷地に成牛舎2棟や搾乳棟1棟・堆肥の発酵槽2棟など34億円をかけて整備、2027年12月頃までに飼育頭数865頭(搾乳牛625頭・乾乳牛120頭・哺育牛120頭)を順次導入、1日約18トン(年間6、570トン)

の生乳を生産する計画で、全量を下郷農協が受け入れグリーンコープミルクへ納入、または農協でプレーンヨーグルトや耶馬溪牛乳などに加工していきます。

今回の耶馬溪ファーム開場により、下郷農協・酪農組合・グリーンコープ生協の三者が戦略的に提携

し、「TMRセンター(飼料工場)」・「びん牛乳工場」・「新酪農場(耶馬溪ファーム)」を建設し、下郷の地を再生・活性化する基礎がこれよりやく完成しました。



7月10日、開放的な牛舎に搬入された乳牛たち

大雨や猛暑に負けない野菜作り

有機野菜組合が圃場巡りで学習

7月16日、下郷有機野菜生産出荷組合（鷹崎満行組合長・組合員43名2法人）の野菜圃場巡りが、組合員14名の参加で行われました。

まず、野菜組合の役員である溝渕朝江さんの圃場を見学、今年は猛暑で野菜の出来が悪いところが多い中で、しっかり管理され、枯れることなく実をつけていました。圃場には手作りの雨よけが設けられており、市販資材以上の出来栄えに皆さん感心されていました。続いて鷹崎組合長の圃場を見学、近年トマトなどに病気が多い中、対策として接木栽培を行っており、今年も大雨に見舞われましたが、今のところほとんど無事に育っているということでした。ただ、梅雨の大雨で圃場が水に浸かってしまい、収穫間際だったミニカボチャが腐り、半分以上廃棄になってしまったと説明されていました。

近年は大雨や猛暑により、野菜栽培も特に梅雨時期から夏場にかけて難しくなっています。今回の圃場巡りでは、病気などを回避して収穫量を増やすために、良い学習の場であったと感じています。

（参事・指導販売部長 立花）



病害虫回避で収量増を学んだ参加者のみなさん

第67回下郷農協まつり開催について



昨年の下郷農協まつりの様子（二葉舞踊団）

11月8日（日）、下郷農協本所・購買前駐車場で第67回下郷農協まつりを開催します。

取り組み内容等はまつり実行委員会等を中心に検討を進めます。

※ステージ出演者・出店者を募集します。
詳しくは下記までお問い合わせください。

下郷農協まつり実行委員会（事務局・管理部 ☎0979-56-2222）

生育状況や肥培管理などを確認

健康米組合が圃場巡り



生育状況を確認する健康米生産者

けでした。シーズン当初は水が取れず田植えの準備ができない圃場もありましたが、警報級の大雨がありつつも梅雨のおかげで無事水が取れ田植えができました。

今のところ生育は順調で、水が足りないという田はありませんでした（その後は雨が降らず厳しい圃場も出ていますが…）。

また、北部振興局の方には生育状況に応じた追肥のタイミングや施肥量、出穂時期に伴う水管理などをご指導いただきました。

今年はカメムシが多い傾向にあるとのことですので、周囲の草刈りは生育状況を見て行うようにしたいと思います。

お米を取り巻く環境が毎年変化し生産者に負担を強いる状況下ではありますが、消費者へ安心安全なお米を届けられるようこれからも励んで参りたいと思います。

指導販売部 鷹崎 剛

7月11日、健康米生産組合（吉原和泉組合長・組合員11名2法人）の令和8年度健康米圃場めぐりが、生産者10名・北部振興局より1名の参加で行われました。

当日は早くも猛暑日が続く青天の中、各地区の健康米圃場を巡り生育状況などを確認しました。

今年の梅雨は例年通りの入りと明



脳トレ！ 手足の体操

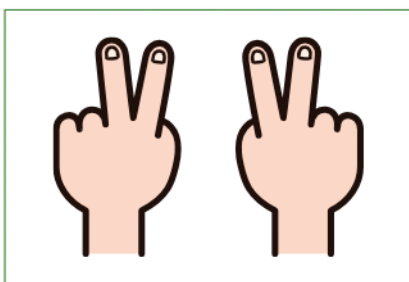
健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

仲良し親指・小指体操で集中力アップ

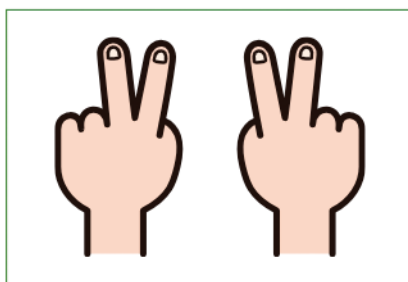
指の動きを考えながら効率良く動かすと、脳の神経細胞が活性化するといわれています。近年では、細かな手作業をする機会が減っていますので、指先体操で鍛えましょう。

今回は、親指と小指を同時に鍛える体操です。（2）と（4）で両手の指を合わせるときは、小指を伸ばしている方の手首を内側や外側に少しひねりながら行うと効果的です。

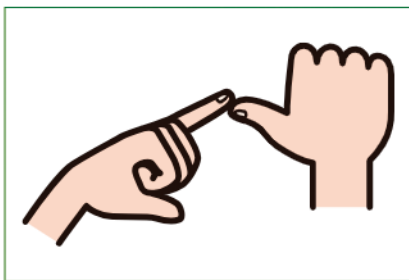
仲良し親指・小指体操



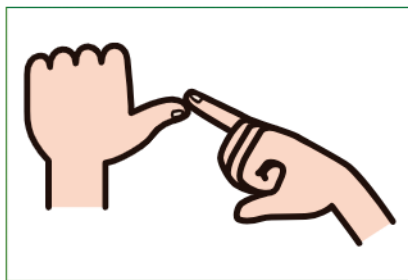
(3) (1)に戻ります。



(1) 両手をチョキにして、胸の前に出します。



(4) それぞれ、右手は親指を伸ばし、左手は小指を伸ばして握り、同時に左手の小指と右手の親指をくっつけます。



(2) それぞれ、左手は親指を伸ばし、右手は小指を伸ばして握り、同時に右手の小指と左手の親指をくっつけます。

※ (1)～(4)を10回繰り返しましょう。 ※初めは無理をせず、ゆっくりとできる範囲で続けましょう。

「下郷の皆さんへ」丸八末広石油の状況について（3）

長い間、地域の皆さんにはご不便とご心配をお掛けしております。

私たちはこれまで、地域の暮らしを支えるという思いで、ガソリンスタンドを守ってきました。しかし今、その存続が極めて厳しい状況にあります。

一つ目の問題は、燃料の仕入れです。これまで後払いで認められていた取引が、現在は「現金払いであれば供給できる」という条件に変わりました。資金力のない私たちにとって、その壁は決して低いものではありません。

二つ目の問題は、土地と施設の問題です。当初は無償でお借りするという話で始まりましたが、経営が軌道に乗るにつれて使用料を納める形となり、最終的には高額な買い取りを求められることになりました。現オーナーとの話し合いを重ねてきましたが、残念ながら折り合うことはできませんでした。こうして、閉店という現実が目の前に迫っています。

けれども、本当にそれでよいのでしょうか。もしスタンドがなくなったら、どのようなことが起きるでしょう。

お年寄りには、灯油代を気にしてストーブをつけることをためらうかもしれません。お風呂を二日に一度にする人もいるかもしれません。農家の皆さんは、忙しい朝に遠くまで給油に行かなければなりません。田んぼの中でトラクターが止まるかもしれません。日曜日に草刈りに帰っても、混合油がなければ作業はできません。

立派な道路があり、自動車産業が栄えているにもかかわらず、この地域にはガソリンスタンドがない。そんな時代がやって来るかもしれません。そして、その次は何でしょうか。診療所でしょうか。小学校でしょうか。「人が少ないから効率が悪い。」「街へ出たほうがいい。」そんな言葉が当たり前になれば、この地域は少しずつ力を失っていくでしょう。

農協がある。購買がある。診療所がある。郵便局がある。保育所がある。小学校がある。人が集まる場所がある。私たちは、それらがあることを当たり前だと思っています。

しかし、それは誰かが守ってきたからこそ、今も存在しているのです。最低限のインフラを地域に残すこと。それこそが、成熟した地域社会の姿ではないでしょうか。

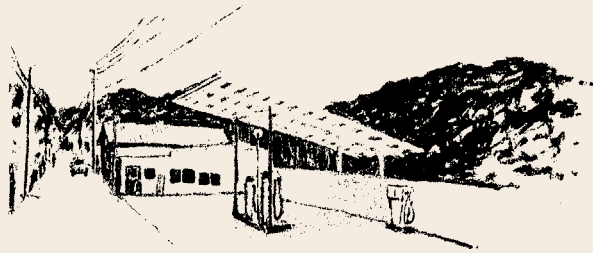
私たちは、このスタンドを地域に必要なインフラだと信じています。そして、施設が維持され、地域の皆さんが利用してくださる限り、続けていける自信があります。だからこそ、このまま諦めてしまってよいものか、悩み続けています。

新しくスタンドを建設するには、億単位の費用が必要になります。そう考えると、現在の施設を買い取り、地域の力で未来へつないでいくことが最も現実的な方法だと考えています。必要な金額は、高額になります。決して小さな金額ではありません。しかし、一人ひとりがお金を出し合い、強い思いが集まれば実現できます。

昔は、このようなときに地域のために力を尽くす篤志家がありました。今、その役割を担うのは、私たち一人ひとりなのかもしれません。

これは、単にガソリンスタンドを残す話ではありません。下郷で暮らし続ける権利を守る話です。そして、子どもや孫の世代に、この地域を引き継いでいく話です。これは寄付ではありません。下郷の未来への出資です。皆さん、篤志家になっていただけませんか。

皆さん、未来へ徳を積んでいただけませんか。どうか、皆さんのお力を貸してください。



丸八末広石油店（下郷振興会） ☎56-2496

組合員の皆様へ

熊本地震に係る災害支援募金のお願いについて

2026年7月28日に熊本県で発生した最大震度7を観測する強い地震により、各地で甚大な人的・物的被害が発生しました。この災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、下郷農協では被災地域の日も早い復興を願い、災害支援募金を実施します。購買ふれあいの店に備え付けの募金箱で受け付けています。

お寄せいただいた支援金は、関係機関を通じて被災された方々への支援活動や復旧・復興支援に役立てていきます。

組合員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

2026年8月5日

下郷農業協同組合

代表理事組合長 玉麻 農夫男



被災地で支援作業にあたる農協職員

ふれあいの店

「休業のお知らせ」

10月1日(木)購買ふれあいの店は、決算棚卸のため休業させていただきます。

「プレミアム商品券」

10月1日(木)～2027年1月3日(日)使用期間の「中津市プレミアム商品券」は、取扱登録を行っている購買ふれあいの店(生産資材含む)でご利用いただけます。



備えは、なるべくお早めに。

建物更生共済 **むてき共済** 建物更生共済 **My家財共済**

資料請求は **こちら**

くらしの保障、相談するなら **JA共済**

●ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。
■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

26481050057

2026年9～10月の診療日について（お知らせ）

1. 担当医師

＊火曜日・木曜日の診察：酒見（さけみ）久哲先生（診療科目：内科・小児科・外科）
〈下郷診療所の管理者として津民診療所より診療に来て頂いています。〉

2. 診療時間

＊火・木曜日：8：30～（受付）、診療：9：00～12：00、13：00～17：00
＊変更等の場合は、診療所および購買ふれあいの店にお知らせを掲示します。

〈2026年9月の診療日〉

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1日 酒見先生	2日 休診	3日 酒見先生	4日 休診	5日 休診
6日	7日 休診	8日 酒見先生	9日 休診	10日 酒見先生	11日 休診	12日 休診
13日	14日 休診	15日 酒見先生	16日 休診	17日 酒見先生	18日 休診	19日 休診
20日	21日 休診	22日 休診	23日 休診	24日 酒見先生	25日 休診	26日 休診
27日	28日 休診	29日 酒見先生	30日 休診			

〈2026年10月の診療日〉

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1日 酒見先生	2日 休診	3日 休診
4日	5日 休診	6日 酒見先生	7日 休診	8日 酒見先生	9日 休診	10日 休診
11日	12日 休診	13日 酒見先生	14日 休診	15日 酒見先生	16日 休診	17日 休診
18日	19日 休診	20日 酒見先生	21日 休診	22日 酒見先生	23日 休診	24日 休診
25日	26日 休診	27日 酒見先生	28日 休診	29日 酒見先生	30日 休診	31日 休診

電子的診療情報連携体制 整備加算について

当院は、より質の高い診療を行うためオンライン資格認証による情報（受診歴、薬剤情報、特定健診情報、その他必要な診療情報）を取得して活用しています。

マイナンバーカードをご持参ください。下郷診療所は診療情報を取得・活用することにより質の高い医療の提供に努めています。

下郷診療所 56-2361

インフルエンザ予防接種について

接種期間・助成金・接種金額などは未定ですが、例年通りであれば10月1日（木）より接種開始になると思います。

予約が必ず必要ですので、詳しい情報が入り次第、診療所等に掲示・お知らせします。

（9月より予約受付します。）



マスク着用について

当院には、高齢の方や免疫不全状態の方等、新型コロナウイルス等に感染した際に重症化するリスクを持つ患者さんも多くいらっしゃることから、院内ではマスク着用にご理解・ご協力をお願いいたします。ご不便をおかけしますが、ご自身と周囲の方の健康を守るため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

指導販売部

「令和8年度米の買入」について

・慣行栽培米の受入価格…県下の米価格状況をもとに決定し次第、別途お知らせします。

・米検査日…10月8日(木)・10月22日(木)・11月12日(木)

⑨検査日等の詳細については、別紙回覧チラシをご確認ください。

「クリ出荷・加工用カボス受取り」について

・少量でもかまいませんので「栗」(9月中旬～10月上旬)「加工用カボス」(受取日…10月22日)をお持ちの方は、ぜひ出荷をお願いします。

⑩出荷基準等詳細は、別紙回覧チラシまたは購買・販売部揭示案内をご確認ください。

「農業用廃資材の適正処理」について

農業生産に由来する資材の廃棄物(廃プラスチック、廃農薬等)は産業廃棄物に該当し、農業者は排出事業者として自らの責任において、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄物を適正に処理することが義務付けられています。

詳しくは、「大分県農業用廃資材適正処理啓発チラシ」(県HPで公開)等を参照ください。なお、下郷農協では毎年11月頃に廃ビニール・期限切れ農薬の回収受付を行っています。日程等は決まり次第お知らせします。

(指導販売部 ☎56-2630)

管理部

人事異動

【退職】

6月29日付で佐川楓さん(牛乳加工部)が、一身上の都合により退職しました。

【採用】

7月1日付で相良翔太さん(耶馬溪町大島)を採用、同日付で牛乳加工部に配属しました。

職員募集について

事業拡大等に伴い新規職員(パート職員含む)を募集中です。新規プレーンヨーグルト製造でスタッフ3名、既存工場業務で若干名を募集します。

・給与・賞与、昇給…農協給与表・支給基準による

・その他…勤務時間・休暇・待遇・応募資格等についてはお問合せください。詳細を改めてご連絡いたします。

(管理部 TEL56-2222)

下郷の福祉・観光について協議

「下郷の夢！委員会」事務局会議を開催

6月8日、下郷農協本所会議室で「下郷の夢！委員会」の第1回事務局会議が開かれました。その中で、事務局長にグリーンコープおおいたの薬師寺さん(前理事長)を選任、また各事務局の役割分担について協議を進めました。

7月1日には、第2回の事務局会議を開催し、より具体的な協議に入っています。

第2回の事務局会議から社会福祉法人グリーンコープ顧問の行岡みち子さんにも事務局に加わっていただき、地域福祉について提案を受けました。福祉に関しては、専門家の方を下郷に招いて、相談や講演会などを開催してはどうかなど、活発な意見が出されました。

また、観光に関しては「下郷いのちの循環ツーリズム構想」の企画書が観光部会より出され、地域にある資源を掘り起こし、地域全体をひとつの体験フィールドとすることで、観光・教育・地域経済の活性化に寄与するような取り組みについての企画が提案されました。

「下郷の夢！委員会」は順調に進み始めています。第3回の事務局会議を8月12日に開催し、8月27日の第2回「下郷の夢！委員会」へと続いていきます。

(参事・立花)

集落常会開催のお知らせ

集落常会を、下記の通り開催しますので、ご出席をお願いします。

- 開 催 日： 2026年10月28日(水)・29日(木)
- 議 題：①2026年度上期決算（概要）について
②農協事業の取り組み状況について
③第67回下郷農協まつり開催について
④各部署からのお知らせについて
⑤その他

担当役職員： 下表のとおり

開催日	集落名	担 当 者		開催日	集落名	担 当 者	
		理事および責任者	担当			理事および責任者	担当
10/28 (水)	津留・杉畑・随雲寺・蔵野	金崎理事・藤田	鷹崎	10/29 (木)	和 泉 原	矢崎（和）	原口
	大 久 保	柳本	武田		山 浦	吉原理事・柳本	相良（睦）
	奥 の 鶴	越尾常務理事	相良（翔）		伊 福	越尾常務理事	桑野
	金 吉 上	玉麻組合長・立花	上野		鎌 城	田尻理事・藤田	・・・
	床 波	中島理事・矢崎（和）	・・・		貞 曾	玉麻組合長・立花	・・・
	行広・梶ヶ原	行岡専務理事・矢崎（愛）	但馬		白 土	中島理事・田坂	釜口

（注）農協の都合により、予告なく担当者の変更を行う場合があります。ご了承をお願いします。
下郷農協 管理部 TEL 56-2222

理事会だより

2026年6月24日に第3回定例理事会、7月29日に第4回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

- 【第3回定例理事会 提出議案】

 - ①活動報告承認の件
 - ②監事監査指摘事項の回答について
 - ③その他の報告事項
- 【第4回定例理事会 提出議案】

 - ①活動報告承認の件
 - ②代表理事の選任について
 - ③専務理事及び常務理事の選任について
 - ④理事の報酬に関する件について
 - ⑤理事補佐（理事補）選任規程の一部変更について
 - ⑥第67回下郷農協まつりの開催について
 - ⑦共済規程の一部変更について
 - ⑧その他の報告事項

第3回定例理事会の活動報告承認の件について、5月28日の第1回「下郷の夢！委員会」および6月8日の第1回「事務局会議」の開催結果が報告されました。

監事監査指摘事項の回答については、2026年5月19・20日の2日間、2025年度決算に係る監事監査が行われ、指摘事項に対する回答（案）を付議・承認を受けました。

第4回定例理事会の活動報告承認の件について、6月28日の第78回通常総会の開催結果概要を報告、立花参事起草の総括（案）を含め総会総括を審議しました。また、経営企画会議報告として第1四半期の6月実績（事業利益計画△28,960千円に対し事業利益実績△35,900千円で6,940千円の未達成）等が報告されました。

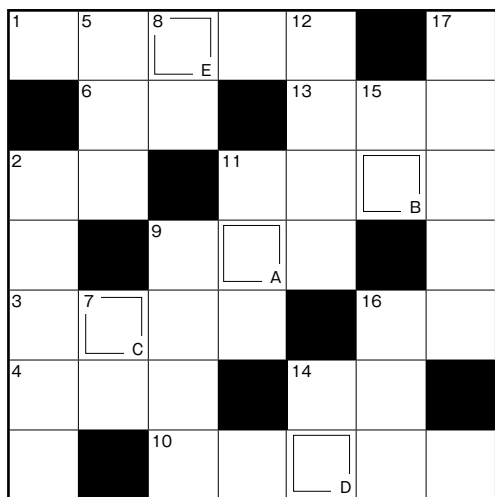
代表理事の選任については、玉麻理事（組合長）および行岡理事を代表理事に選任（再任）しました。

専務理事及び常務理事の選任については、行岡専務理事・越尾常務理事をそれぞれ選任（再任）しました。

第67回下郷農協まつりの開催については、11月8日（日）農協本所購買前駐車場で開催することを決定、まつり実行委員会等で具体的な協議を進めることとしました。

その他の報告事項では、10月28日（水）・29日（木）に一斉集落常会を開催することとしました。

また、その他事項で、休業中の下郷農協特約店・丸八末広石油店について、状況が報告されました。



- タテのカギ
- 2 ススキや月見団子を供える行事
ブドウを使って仕込む酒
5 エックスとゼットのあいだ
7 カミの反対
8 北海道の市。監獄があったことで有名
9 悪いものが入っていないか、先に食べ
て証明します
11 高橋真梨子のヒット曲「――吐息」
12 羊の肉はマトン。子羊の肉は
落花生にはタンパク――も豊富に含ま
れます
16 鹿児島県の桜島は活発に繰り返してい
ます
17 はえば立て、立てば歩めの――

先月号のこたえ

1	リ	ツ	シ	ユ	ウ	マ	20
2	リ	ボ	ン	キ	ナ	コ	17
3	ク	ジ	コ	イ	ト		18
4	シ	ユ	ウ	セ	ン		15
5	カ	グ	カイ	オ			21
6	エ	レ	キ	カ	ク	ド	16
7	ル	ミ	ジ	ン	ギ	リ	19

先月号のこたえ「コウシエン」

ヨコのカギ

- 1 秋らしい風情の雲。魚の名前がつきます
2 天・地・――
3 大酒飲みのこと
4 先手が黒、後手が白を使います
6 さつま、里、こんにやくといえは
9 でこぼこの進みづらい道のこと
10 音楽にのれる人に備わっているもの
11 アルバイト、グミ、カルテといった言葉の
元はこれ
13 形態――はものまねの一種
14 サギソウもデンドロビウムもこの仲間
16 ゆっくりつかって疲れを取ります

パズル？ 頭の体操

出題●ニコリ



Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

先月号のこたえ



7	6	5	4	1	3	2	9	8
3	4	2	8	9	6	5	1	7
1	9	8	2	5	7	3	6	4
2	7	1	3	6	9	8	4	5
9	8	3	5	②	4	1	7	6
④	5	6	1	7	8	9	2	3
8	1	4	6	3	2	7	5	9
5	3	7	9	4	1	6	8	2
6	2	9	7	8	5	4	3	1

答え 2+4=6

（数独のルール）
①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
②タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3の
ブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれに
も1から9までの数字が1つずつ入ります。

解答は次号で

9			2			8		
				4				9
	3				5			
		2			1			
	1			6			3	
			8			4		
			9				5	
4				3				
		8			6			1



二重枠に入った数字の
合計はいくつ？

出題●ニコリ

数独（すうどく）

【考え方】

タテ列やヨコ列、3×3マスの各ブロックで、同じ数字が重複しないように数字を入れていくパズルです。計算は不要ですよ。例題で解き方を覚えましょう。右下のブロックには、まだ2が入っていないので、4つある空きマスのどれかが2になるはず。同じタテ列やヨコ列に2がない空きマスは、6のすぐ右のマスしかないので、2の入る場所はここだと決められます。このように、確実に数字が決められる場所を、注意深く根気強く探していきましょう。

例題

	7	2	9		5	8		6
	1			3			4	
4	9				1	3		
		7	8		9	2		5
	2			5			7	
6		3	7		4	1		
		1	4				5	3
	3			1			6	
5		4	3		2	9	8	

【例題の答え】

3	7	2	9	4	5	8	1	6
8	1	6	2	3	7	5	4	9
4	9	5	6	8	1	3	2	7
1	4	7	8	6	9	2	3	5
9	2	8	1	5	3	6	7	4
6	5	3	7	2	4	1	9	8
2	8	1	4	9	6	7	5	3
7	3	9	5	1	8	4	6	2
5	6	4	3	7	2	9	8	1